

学校だより

令和8年度 第5号

令和8年7月17日

東京都立小金井特別支援学校
校長 石田 節恵



I学期を終えて

副校長 今野 美穂

本日、I学期の終業式を小学部と中学部が合同で行いました。終業式では、校長先生がスライドを用いてI学期の学校生活を振り返りました。入学式や校外学習などの様子が映し出されると、児童・生徒は画面をよく見ながら、校長先生の問いかけに元気よく答えていました。約20分間の式でしたが、多くの児童・生徒が落ち着いて参加し、友達とともにI学期を振り返ることができました。

特に印象的だったのは、終業式後の片付けの担当だった中学部2年生の姿です。体育館のベンチ運びや椅子の片付けを、一人一人が自分の役割を意識しながら責任をもって最後まで行っていました。仲間と協力しながら進んで活動する姿に、多くの教職員から感謝の言葉が寄せられました。児童・生徒の成長は、日々の授業や行事などの特別な場面だけで見られるものではありません。話を聞く姿勢、友達を思いやる行動、自分の役割を果たそうとする気持ちなど、毎日の積み重ねの中に成長があります。今回の終業式では、落ち着いて参加する姿や学校のために働く姿から、一人一人が着実に力を伸ばしていることを実感することができました。

保護者の皆様には、I学期間にわたり本校の教育活動への御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。夏休みは健康と安全に気を付け、御家庭ならではの豊かな経験を重ねていただければと思います。2学期も、児童・生徒一人一人の更なる成長につながるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。

「中I 防災の日」を実施しました

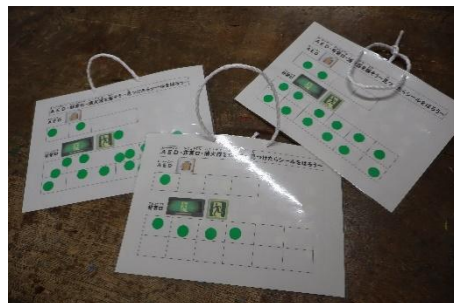
生活指導主任 重久 和仁

7月3日(金)、中学部1年生を対象に「防災の日」を実施しました。昨年度までは一泊二日宿泊防災訓練を行っていましたが、今年度は宿泊を伴わず、地域との連携を重視した防災学習として実施しました。

午前中は、東京消防庁の職員の方々をお招きし、ホースを使用した放水訓練を行いました。また、本校に隣接するキッズガーデン小金井桜町の園児の皆さんにも参加していただき、一緒に防災について学ぶ貴重な機会となりました。昼食では、災害備蓄食料を活用したカレーライス作りに取り組み、生徒一人一人が実際に調理し、試食しました。午後は校内ウォークラリーを実施し、AEDや消火器の設置場所、非常口の位置を確認しながら、防災設備について理解を深めました。

近年、大規模地震の発生が懸念されており、日頃から防災への備えを進めることが重要です。本校では、8月を除く毎月、さまざまな災害を想定した避難訓練を実施しています。訓練を繰り返し行うことで、児童・生徒が適切な避難方法を身に付けるとともに、「いつ災害が起こってもおかしくない」という意識を高められるよう取り組んでいます。

今後も教職員がチームとなり、児童・生徒の安全を守るため、防災学習や防災対策の充実に努めてまいります。



夏季休業中の緊急連絡について

万が一、夏季休業中に事故や行方不明等が起きた場合は、学校に御連絡ください。なお、学校閉庁日、休日、夜間につきましては、学校携帯(副校長)へ御連絡ください。留守番電話の場合は、「学部・学年・クラス・氏名と用件」をお伝えください。